



2013/05/05 第62回 黒鷲旗全日本男女選抜バレーボール大会

Match Result



試合番号 **305** A 試合会場レポート

■会場 ボディメーカーコロシウム(大阪市) 試合開始:11:00 試合時間 1:25
 観客数 2,800 主審:塚本 健 副審:種元 桂子



JTマーヴェラス

■監督 :石原 昭久
 ■コーチ:尾崎 侯

■第1セット出場メンバー

16 石井	2 谷口	9 石川
		12 (西山)
3 大友	13 山口	4 吉澤
11 (上屋敷)		

()内は交代選手
 ■リベロ:17 横江 千秋

得点	セット時間	得点
22	1set(27')	25
19	2set(25')	25
21	3set(27')	25



NECレッドロケッツ

■監督 :山田 晃豊
 ■コーチ:大村 悟

■第1セット出場メンバー

4 内田	3 イェリス	15 大野
		8 (島村)
2 杉山	5 松浦	6 近江
14 (金子)	11 (張)	

()内は交代選手
 ■リベロ:16 鳥越 未玖

62	Total	75
0	セット数	3

■Match Comment

黒鷲旗3連覇をめざすJTマーヴェラスと、2012/13Vプレミアリーグ4位からの巻き返しを図るNECレッドロケッツの対戦。

第1セット、NECが杉山のクイック、イェリスのバックアタックで先行するが、JTも地元の大応援団の声援を受け、谷口のキレのあるスパイクや、吉澤の強弱をつけた攻撃で追いつける。

NECはミドルブロッカーの島村を投入し、トスを集めて先取する。

NECはリベロ鳥越を中心にレシーブが安定し、セッター松浦は島村、大野のクイックを多用し、終始優勢に試合を進め、第2、第3セットも連取して、明日の決勝に駒を進めた。

JTの谷口、大友、吉澤、西山は、この試合を最後に引退する。

■Coach Comment: 石原 昭久 (JTマーヴェラス)

1、2セットともセットの前半はサーブレシーブからの攻撃は良かったものの、ディフェンスからの攻撃では攻守共に相手を上回る事が出来なかった。

今大会、最後となってしまいました。本当に沢山のご声援ありがとうございました。

■Coach Comment: 山田 晃豊 (NECレッドロケッツ)

第1セット苦しい局面で途中出場した島村が、チームへ勢いをもたらしてくれた。

第2セット以降も粘りのレシーブで自分たちのペースで試合を進める事ができた。

明日は、決勝戦。悔いの残らないような戦いをしたい。

■作成者:山口 岳夫

※ 本票の著作権は公益財団法人日本バレーボール協会に帰属します。



2013/05/05 第62回 黒鷲旗全日本男女選抜バレーボール大会

Match Result



試合番号 **306** A 試合会場レポート

■会場 ボディメーカーコロシウム(大阪市) 試合開始: 12:50 試合時間 1:48
 観客数 3,300 主審: 富田 満 副審: 北村 友香



東レアローズ

■監督: 菅野 幸一郎
 ■コーチ: 福田 康弘

■第1セット出場メンバー

10 峯村	6 迫田	8 宮田
1 荒木	3 中道	4 高田
	11 (田代)	

()内は交代選手
 ■リベロ: 2 濱口 華菜里

得点	セット時間	得点
22	1set(27')	25
25	2set(27')	22
12	3set(22')	25
19	4set(23')	25

78	Total	97
1	セット数	3



久光製薬スプリングス

■監督: 中田 久美
 ■コーチ: 野中 俊英

■第1セット出場メンバー

6 石井	1 長岡	4 岩坂
		23 (石橋)
9 平井	2 古藤	3 新鍋

()内は交代選手
 ■リベロ: 10 座安 琴希

■Match Comment

2012/13Vプレミアリーグファイナルと同一カードとなった準決勝第2試合。
 第1セット開始から久光製薬スプリングス、東レアローズともに好レシーブでラリーが続き、会場を沸かせるゲーム展開であったが、久光製薬は岩坂のスパイク、平井のブロックで抜け出すと、セットを先取する。
 第2セット東レは、迫田のスパイクが効果的に決まり得点を重ね、セットを取り返す。
 第3セットは中盤で、久光製薬が長岡のサービスエースやキレのあるスパイクで、10-9から7連続得点をする、そのままの勢いで、第3、第4セットを連取し、2冠の貫禄をみせて勝利を収めた。
 久光製薬は今季の3冠を目指し決勝へ駒を進めた。

■Coach Comment: 菅野 幸一郎(東レアローズ)

たくさん応援、ありがとうございました。
 試合序盤は相手のアタック、フェイントを粘り強く拾い、峯村、高田の技ありスパイクで中盤までお互い競っていたが、徐々にこちらのレシーブミスやアタックミスで、セットを落としてしまった。しかし、次のセットはサーブで攻める事ができ、相手をくずして、セットを取るが、それ以降サーブが効果的に打てず、久光製薬のアタックを止める事ができなかった。

■Coach Comment: 中田 久美(久光製薬スプリングス)

序盤はスタートからミスが続き、なかなか自分たちのペースを作れなかった。しかし、中盤から終盤にかけてブロックが機能し、徐々に自分たちの形で試合を進めることができた。また、前半決まっていたセンター線も決定率が上がり、攻撃に幅ができたことも勝因の一つである。
 明日で今シーズン最後の試合となるが、今一度チーム一丸となり、選手・スタッフ全員で勝ちにいきたいと思う。
 連休中にもかかわらず、多くのご声援ありがとうございました。

■作成者: 安田 悠司

※ 本票の著作権は公益財団法人日本バレーボール協会に帰属します。



■会場 ボディメーカーコロシアム(大阪市) 試合開始: 12:05 試合時間 1:21
 観客数 2,200 主審: 印藤 智一 副審: 北村 友香



NECレッドロケッツ

■監督: 山田 晃豊
 ■コーチ: 大村 悟

■第1セット出場メンバー

3 イリス	15 大野	6 近江
9 (白垣)		
4 内田	2 杉山	5 松浦
14 (金子)	8 (島村)	

()内は交代選手
 ■リベロ: 16 鳥越 未玖

得点	セット時間	得点
17	1set(22')	25
21	2set(27')	25
20	3set(26')	25



久光製薬スプリングス

■監督: 中田 久美
 ■コーチ: 野中 俊英

■第1セット出場メンバー

6 石井	1 長岡	4 岩坂
9 平井	2 古藤	3 新鍋

()内は交代選手
 ■リベロ: 10 座安 琴希

58	Total	75
0	セット数	3

■Match Comment

女子決勝戦は久光製薬スプリングスが終始安定した戦いぶりを見せ、全日本選手権、Vプレミアリーグに続く3冠を達成した。久光製薬は、序盤から石井、新鍋が要所で得点を重ね主導権を握ると、それぞれのセット終盤には長岡のライトからの攻撃が相手のブロックを確実に打ち抜き第1、第2セットを連取した。一方、後がないNECレッドロケッツは、今大会での引退を表明している杉山がブロック、スパイクにと奮闘するが、久光製薬のパワフルな攻撃を食い止める事ができなかった。また、リベロの鳥越を中心にチーム全員で最後まで必死にボールを追いかけたが、第3セットの最後まで久光製薬 長岡の強烈なスパイクがコート中央に決った。この結果、久光製薬が6年ぶり3回目の優勝を果たし、第62回大会の幕が閉じた。

■Coach Comment: 山田 晃豊 (NECレッドロケッツ)

攻守ともバランスの良い久光製薬を最後まで崩せなかった。特に石井選手の攻撃と古藤選手の巧みなトスワークに完全に翻弄されてしまった。準優勝に終わったが来季は、強い久光製薬と勝負ができるチームを作りたい。

大会中温かいご声援、ありがとうございました。

■Coach Comment: 中田 久美 (久光製薬スプリングス)

今シーズン最後の試合に勝利し、黒鷲旗を制することができ、選手を褒め称えたい！選手、スタッフ、応援団、ファンの皆様の結束で今季の成績をおさめることができた。これからも挑戦者として、より強い久光製薬スプリングスを構築していく。

長いシーズン、全国各地での熱いご声援、誠にありがとうございました。